

知ってほしい、議会のこと

草津市

議会たより

令和8年2月1日
発行

No. 198

令和7年11月定例会号

祝 20歳の鼓動 — 草津から 未来へ 脈々と —

草津で育まれた20歳の方々の鼓動が、未来へ脈々と受け継がれ、
広がっていくことを願う思いを込めたテーマにされました。



1月12日に、草津クレアホールで令和7年度草津市20歳のつどいが開催されました。
会場には944人が出席し、友人や恩師との再会を喜び、大人になった自覚と決意を胸に

未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。

- 審議された主な議案 P2～5
- 議決結果、2月定例会の開催予定 P6
- 18人が市政を問う一般質問 P7～11
- 消防出初式、機能別消防団 P12

審議された主な議案

総務常任委員会

賛成多数

市議会議員の期末手当の支給月数の改正

議案概要

国の人事院勧告および滋賀県人事委員会勧告に準じ、市議会議員の期末手当の支給月数を改正するもの。令和7年12月期の期末手当を0.05ヵ月分引き上げ、次年度以降は6月期と12月期の支給月数を平準化する。

支給時期	6月期	12月期
令和7年度	1.725月	1.775月 (現行1.725月)
令和8年度	1.750月	1.750月

●審査における質疑応答／意見

議員 本改正は国や県の人事院勧告に準じたもののことだが、市として改正を行わない、あるいは独自の判断を行う選択肢はなかったのか伺う。

市 公務員給与や特別職の手当については、均衡の原則に基づき、これまで国等の人事院勧告に準じて改正を行ってきた。仮に改正を行わない、または独自の基準を設けた場合、制度上の均衡が崩れ、次年度以降の対応が困難になるおそれがあるため、国の勧告に準じた改正を行う。

議員 人事院勧告における官民比較の対象となる民間企業の規模はどのように設定されているのか伺う。

市 企業規模100人以上の全国の民間事業所を対象に、月給および賞与を含めた官民比較を行い、その結果に基づき勧告が示されている。

議員 期末手当は民間では業績等により変動するが、こうした点と人事院勧告との整合性はどのように考えているのか伺う。

市 民間において賞与が業績等により変動することは認識しているが、人事院では全国の民間事業所を調査し、月給に賞与を含めて官民比較を行っている。市としては独自の基準を設けることは難しく、人事院勧告に基づき改正を行う。

賛成多数

使用料および手数料の見直し（総務常任委員会所管）

議案概要

行政サービスの利用における公平性を確保するため、第2期草津市行政経営改革プランに基づき、地域まちづくりセンター会議室・墓地管理・市税（督促）・税外収入金（督促）・隣保館会議室の使用料および手数料について人件費や物価高騰による光熱費の増加などを反映し、実績に基づいて見直しを行う。

●審査における質疑応答／意見

議員 使用料や手数料が改定されることにより、市民が突然の値上げと感じ、戸惑うことも想定されるが、周知・啓発について、どのような対応を行う予定であるのか。

市 条例改正が認められた後、施行まで約3ヵ月の期間があることから、改定内容については、市広報（令和8年1月15日号）において全体の説明を行い、周知を

図る予定である。あわせて、市ホームページにおいても、同様の内容を掲載し、周知を行う。

また、手数料および各施設の使用料については、各施設における掲示や案内を行うとともに、担当課においても統一した考え方のもと、適切な周知に努めていく。

11月定例会について

令和7年11月28日から12月19日まで11月定例会を開き、議案26件が市長から提出されました。なお、議員からは、意見書案1件を提出しました。

今号では、11月定例会中の12月12日から17日までの各常任委員会に付託された条例案や予算案などを慎重に審査した中から、いくつかの質疑等を要約してお伝えします。

文教厚生常任委員会

賛成多数 使用料および手数料の見直し（文教厚生常任委員会所管）

議案概要

行政サービスの利用における公平性を確保するため、第2期草津市行政経営改革プランに基づき、美術展覧会出品・図書館会議室・教育集会所会議室・障害者福祉センター学習室・障害者デイサービス事業・障害者福祉センター入浴サービス事業・介護保険料（督促）・後期高齢者医療保険料（督促）の使用料および手数料について、人件費や物価高騰による光熱費の増加などを反映し、実績に基づいて見直しを行う。

●審査における質疑応答／意見

議員 財政的には、物価高騰に伴い使用料を上げることだが、教育的、福祉的観点からの配慮はどうか。

市 実績を反映して積算した金額を負担いただくことが原則であるが、料金の設定に当たっては、近隣市の状況や他の類似施設との均衡を図った上で、負担いただくことの妥当性も一つの判断材料として見直しを行っている。

議員 図書館の会議室、大会議室は100円の値上げで、光熱費や人件費の増によるものであることだが、会議室の利用率との採算性はどうか。

市 令和4年度の積算と比較して職員1人につき、1時間当たりの人件費増および光熱費の高騰に伴う増によって積算した。稼働率は、自主事業を除く一般利用は平均25%、最多は9月の約42%である。

議員 値上げすることで利用率が下がるという危惧はないのか。利用率の低下を危惧してアンケートを取っているのか。

市 利用者全員にアンケートは取っていない。建物自体は古い部分もあり、その分、料金は比較的低く設定しているため、利用いただけていると考えている。

議員 障害者デイサービス1回当たりの利用料が700円から1,000円に上がる。一般のデイサービスの入浴介助で換算すると費用は変わらないのかどうか、また、その検討はされたのか。

市 デイサービス費用の改定は、人件費等の増加によるものだが、市内の生活介護事業所が提供しているサービス料金も参考としている。障害者福祉センターと同等の時間や障害程度等で考えると、報酬単位が約1,000単位程度、地域の係数を掛けて約1万円程度のサービス報酬で、利用者は1割負担としているため、同等金額の利用者負担だと考えている。

議員 こどもも含めて、入浴サービス利用者はどのくらいか。

市 デイサービスの利用者が入浴サービスも受けることが多い。直近の11月では、入浴サービスをデイサービスで利用された方は延べ127人。その他、一般入浴の利用者は28人、第2種の一般入浴者は10人であった。

議員 入浴サービスの利用者の内訳を伺う。

市 入浴サービスは第1種の障害者のご利用が一番多い。直近の11月では、155人が第1種の利用者であった。その他、第2種の方は10人であった。

議員 入浴施設の使用料の値上がりにより、入浴サービスの利用回数の減につながるのではないか。

市 障害者福祉センターを継続的に維持していくために負担をお願いするものである。丁寧に説明しながら、サービス提供自体も指定管理者と調整して満足いただけるようにしっかりと取り組んでいきたい。

産業建設常任委員会

全員賛成

各施設の指定管理者の指定

議案概要

草津市立南草津駅自転車自動車駐車場（議第104号）および草津川跡地公園（議第106号）の指定管理期間が、令和8年3月31日で終了することから、指定管理者の候補者に選定された者を指定するために議会の議決を求めるもの。

●審査における質疑応答／意見

草津市立南草津駅自転車自動車駐車場（議第104号）

議員 市民サービスはどのように向上するのか。

市 指定管理者からの提案内容として、雨合羽の提供、職員不在時における一時利用対応として夜間用タグの設置、また、駐車場内の放置自転車等の対策強化として随時巡回点検による放置自転車の移動などの提案をいただいている。

議員 南草津駅駐輪場に関して電動自転車が増えており、スライドラックに入りづらく苦労している等といった、課題の声が上がっているが現状の課題把握と改善提案について伺う。

市 選定委員会では、応募者から課題と対応について提案いただいた。候補者以外からの提案内容についても、一つ一つを研究して来年度以降の指定管理の中に反映させていきたいと考えている。

議員 使用料制度であることから、市としてもより快適な駐輪場となるように、しっかりと協議をしていただきたい。

草津川跡地公園（議第106号）

議員 今回の構成員の中に草津まちづくり株式会社が加わったことで、現状と変わる内容について伺う。

市 今回の指定管理候補者の提案書の中では、公園を中心とした周辺エリアの回遊性の向上にも取り組んでいきたいという提案があった。また、草津まちづくり株式会社が新たに加わったことで、中心市街地活性化と連携した取組の推進が図れると説明があった。

議員 これまでも会議等において、草津まちづくり株式会社と連携があったが、構成員となることでの違いはあるのか。また効果を図れるようなものを想定しているのか伺う。

市 構成員となることで、回遊性を促していく取組が強化できる。効果については、具体的な指標は現状ないが、指定管理者と連携して取組の評価もしていきたい。

【議第104号および議第106号】指定管理者の指定につき議決を求めることについて

全員賛成

児童一人当たり2万円を支給

議案概要

国の経済対策に基づき、特に物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯を支援するという観点から、児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）を養育する父母等を対象として、児童一人当たり一律2万円を支給する。児童手当関係情報を活用し、公務員など支給申請が必要な方を除き、申請手續が不要な「プッシュ型」で支給する。また、令和7年10月1日から令和8年3月31日の間に生まれた新生児も対象とする。

●審査における質疑応答／意見

議員 支給にかかる事務費として11,250千円が計上されているが、その内容について伺う。

市 対象世帯を抽出し迅速に支給するために、システム改修費として6,490千円、郵送料2,498千円、振込手数料1,780千円、その他事務費として計上している。

議員 システム改修費の6,490千円について伺う。

市 過去の類似した給付金の支給時も、それぞれ単発支給を目的としたシステムが構築されてきた。そのため、従来のシステムを再利用する場合には上書きが必要となる。しかし、情報量の多さや適正な管理の観点から、円滑かつ確実に支給するためには、新たにシステムを構築する必要がある、そのために必要な費用として計上している。

議員 今後も同様の支給が起こる可能性も考えられるため、汎用的なシステムを開発することが必要だと考えるが、市の見解を伺う。

市 こどもを対象とする給付金は、対象者が毎回異なるため、その都度対応が必要である。支給に当たっては、まずシステムを構築するための予算を確保する必要があり、システム提供者から提示された要件を精査した上で、必要な金額を計

上している。予算が確保された後も、契約手續を進める段階で、必要額を再度慎重に検討し、適切に進めていく。

議員 補正予算の中に繰越明許費6,100千円が計上されているが、この繰越の意味を伺う。

市 児童手当対象者は、まず令和7年9月30日時点で抽出するが、その後に生まれた方についても、令和8年3月31日までに生まれた方を対象としている。そのため、年度内に支給が間に合わない方へは、次年度に繰り越して支給をするために計上している。



議決結果一覧表

議員別の表決結果は
HPで見られます。

議案番号	件名	付託先	結果	議案番号	件名	付託先	結果
議第84号	令和7年度草津市一般会計補正予算(第4号)	予算	原案可決	議第98号	草津市乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例案	文厚	原案可決
議第85号	令和7年度草津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決	議第99号	子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令附則第2条第1項の経過措置を定める条例案	文厚	原案可決
議第86号	令和7年度草津市学校給食センター特別会計補正予算(第1号)	予算	原案可決	議第100号	草津市上水道事業給水条例の一部を改正する条例案	産建	原案可決
議第87号	令和7年度草津市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決	議第101号	草津市下水道条例の一部を改正する条例案	産建	原案可決
議第88号	令和7年度草津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決	議第102号	《草津市立草津駅前地下駐車場》	産建	原案可決
議第89号	令和7年度草津市水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決	議第103号	《草津市立草津駅東自転車駐車場》	産建	原案可決
議第90号	令和7年度草津市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決	議第104号	《草津市立南草津駅自転車自動車駐車場》	産建	原案可決
議第91号	草津市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決	議第105号	《草津市立総合体育館、草津市立野村運動公園、草津市立ふれあい運動場、草津市立ふれあい体育館、草津市立武道館、草津市立三ツ池運動公園、弾正公園、野村公園》	文厚 産建	原案可決
議第92号	草津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	総務	原案可決	議第106号	《草津川跡地公園(区間2)、(区間5)》	産建	原案可決
議第93号	草津市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決	議第107号	都市公園を設置すべき区域の決定につき議決を求めることについて	産建	原案可決
議第94号	草津市手数料条例等の一部を改正する条例案	総務 文厚 産建	原案可決	議第108号	草津市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第95号	草津市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案	文厚	原案可決	議第109号	令和7年度草津市一般会計補正予算(第5号)	予算	原案可決
議第96号	草津市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例案	文厚	原案可決	意見書第10号	多様な民意を切り捨てる比例定数の削減に反対する意見書(案)	即決	否決
議第97号	草津市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例案	文厚	原案可決				

〔付託先〕 議案の審査を行う所管委員会。なお、付託しない場合は、本会議で即決。《 》は件名に対する補足説明を表します。

議会を傍聴しませんか

令和8年2月定例会(予定)



日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25	26 10:00～ 本会議 開会	27	28
3/1	2	3	4	5	6	7
8	9 10:00～ 会派代表 質問	10	11 10:00～ 一般質問	12 10:00～ 一般質問	13 9:30～ 総務 常任委員会	14
15	16 9:30～ 文教厚生 常任委員会	17 9:30～ 産業建設 常任委員会	18 13:30～ 予算 常任委員会	19 9:30～ 予算 常任委員会	20	21
22	23 9:30～ 予算 常任委員会	24 9:30～ 予算 常任委員会	25	26 10:00～ 本会議 閉会	27	28

日程は、都合により変更になる場合があります。日程の変更は、ホームページでお知らせします。

傍聴方法

- 本会議の受付 市役所4階 議場傍聴席
 - ①傍聴者名簿に記入
 - ②傍聴資料を受け取り入場
- 各委員会の受付 市役所3階 議会事務局受付
 - ①傍聴者名簿に記入
 - ②各委員会室前にて傍聴資料を受け取り入場

インターネット中継視聴方法

- 本会議の様子はここから視聴できます。



会議録検索方法

- 会議録はここから検索・閲覧できます。



野村 友子 みらいと維新の風



滋賀県草津市メルカリShops

議員 粗大ごみで再利用できるものについて、2025年5月からメルカリでの販売が開始されたが、出品数や購入数について市としてどう評価しているのか。また、購入者からの評判や課題として認識している点について伺う。

市 11月末時点までの7カ月間で116品の出品に対し、111品を購入いただいております。手軽に出品数が増やせたことや閲覧者が多く売れ残りが少ないため、リユースの推進に効果が大きいと評価している。課題としては、粗大ごみとして出された物の中には、未使用品や状態の良いものが多数含まれており、さらなるリユースへの取組の促進が必要と考えている。

フードシェアリングサービスの導入

議員 食品ロス削減のより一層の促進に向け、周知から行動へとつなぐ媒体として、また、地域事業者や消費者、行政の三方よしが構築できるフードシェアリングサービスを導入してみても考えるが、市の見解を伺う。

市 ごみ排出者である飲食店や小売店の食品ロス削減の意識が重要と考える。国や県が促進している施策の啓発を進めながら、フードシェアリングサービスの導入については、飲食店や小売店への訪問を実施しながらヒアリングをし情報収集に努めたい。

その他の質問

- ・資源回収活動事業推進奨励金
- ・焼却ごみ袋の新制度移行後の変化
- ・行政主体による使用済み衣類の回収システム導入

横江 政則 輝勢会



北山田漁港のリノベーション

議員 湖岸域における北山田漁港のリノベーションを、地域振興や観光振興に積極的に活用することは、本市のまちづくりにおいて大きな可能性を生むと考えるが、市の見解を問う。

市 琵琶湖岸の湖岸域は、漁港をはじめ、本市にとって貴重な地域資源であり、市外や県外から多くの方々が訪れることで交流の機会を創出し、地域振興や観光振興につながる可能性を有する地域と考えている。

遊休農地に対する具体的な対策

議員 市街化調整区域の農業振興地域は、後継者不足の影響により、一部の農地が遊休化し、荒れている現状である。この状況を改善するための、具体的な対策を伺う。

市 遊休農地への対策として、担い手や生産組合長、農業委員会委員、県農業改良普及指導員などが一同に集い、地域の将来的な農業の在り方を想定しながら、課題や離農に関する情報を共有し、それらの解決策について話し合う場を設けている。併せて、担い手への農地の集積、集約を図ることで、遊休農地の発生を未然に防ぐよう取り組んでいる。

その他の質問

- ・北山田漁港リノベーションの計画の考え

西田 剛 草政会



シティセールス事業の意義と、その手段および将来像

議員 シティセールス事業を戦略的に展開する核心的な意義と、推進することによる将来像がどのようなもので、いつ実現するか、また、手段としてのコンテンツは何か、それらをまちの活性化、経済効果につなげるための活用方法について問う。

市 革新的な意義については、地域資源との効果的な連携を図り、「選ばれ続けるまち」を実現することであり、第6次草津市総合計画の終了年度（2032年）を目標に、基本構想に掲げる将来ビジョンの実現をめざしている。将来像の実現手段として、ふるさと納税のほか、KUSATSU BOOSTERSの活用、市ホームページおよび公式SNS、報道機関の活用などの手法を軸に取り組んでいるところである。併せて、集客施設の整備や誘致を図ることも、ハード・ソフトの両面でまちの活性化や経済効果につながるものと考えている。

議員 道の駅草津リノベーション構想に関して、これまでの提案を含めた進捗状況について改めて問う。

市 今年度は、地元関係者をはじめ、JA、立命館大学・建築専攻の学生、行政機関の方々によるワークショップを開催し、多様な意見をいただいた。年度内に、法的な面や交付金の取り込みを含めた工程や事業費等を総合的に勘案しながら、実現可能な形で計画案をまとめていきたいと考えている。

中嶋 昭雄 輝勢会



都市緑化フェアの開催に向けて

議員 どの公園を会場に想定して、緑化フェアを開催しようと考えているのか問う。

市 現在想定している緑化フェアの会場は、県会場については、県において検討されるものと考えているが、本市の会場については、草津川跡地公園およびロクハ公園、水生植物公園みずの森、また、草津駅や南草津駅の駅前および周辺のまち並みやまちかど緑化も想定しているところである。

道の駅草津リノベーション

議員 具体的な施設規模など、どのように想定し、事業費をどの程度見込んでいるのか問う。

市 具体的な施設規模については、現時点で、既存施設の改修および増築を想定している。事業の推進にあたり、新しい地方経済・生活環境創生交付金、いわゆる第2世代交付金を取り込みながら進める計画をしていることから、そうした財源の状況も踏まえながら事業費を精査していく考えである。

その他の質問

- ・企業立地の推進における産業用地の確保の考え

小野 元嗣 輝勢会



南草津への交番増設

議員 人口増加が著しく、犯罪認知件数や事案相談件数、交通事故件数が増加している。以前から交番増設の要望活動を実施していたが、現状を問う。

市 交番増設の要望にかかる現在の状況については、国・県へ要望活動を重ねており、本年度も県警察本部へ要望を行ったところである。今後も、国・県に対して、交番の増設を含む体制強化を粘り強く要望していく。

草津市における緊急銃猟

議員 本市近郊にも熊が出没している。本市へ熊が出没し、被害等が発生する可能性がある場合、緊急銃猟の対応を問う。



市 熊の出没時におけるパトロールや追い払いといった対策を含め、先進自治体の事例を参考に実施に向けた検討をしている。銃猟の実施の可否をはじめ、住民の安全確保に関する措置等を自治体が判断する必要があり、県や猟友会等の関係者と協議を行い、実施体制の構築に向け取り組んでいるところである。

その他の質問

- ・新名神草津PA（パーキングエリア）の活用
- ・人工サーフィン施設の進捗
- ・草津宿本陣の佐土原藩事件 他

西村 隆行 公明党



本人通知制度の開示請求の改善

議員 請求者が判明するまでに約1カ月間かかるようでは不安は増大するばかりである。不正請求の早期発見、事実関係の早期究明は可能か。

市 対応によっては、短くできるものもあるので、開示決定にかかる期間や郵送、本人確認期間の余裕をみている部分等を短縮し、できるだけ早く本人に開示できるよう努めていきたいと考えている。

開庁時間変更への市民の評価への対応

議員 来庁者市民アンケートを実施され、概ね良好な評価だったが、これからの対応を問う。

市 令和7年10月時点で、各種証明書の交付、申請および届出等の手続き、サービスの予約申込やオンライン相談等、71件の行政手続のオンライン化を実現し、来庁することなく各種手続き等を利用できる仕組みの構築を進めてきた。引き続き、手続き方法の見直しや改善、デジタル技術の活用を進め、広報の強化による認知度の向上を図り、市民サービスの向上に努める。

杉江 昇 市民派クラブ



人材育成のアウトソーシング

議員 ウェルビーイング事務局たる市役所職員の人材を醸成能力の高い事業者に出注してはどうか。

市 外部研修のほか、職場におけるOJT^①や上司によるコーチング等を通じて人材育成に取り組んでいるが、より効果的な手法として、フォローアップを含む人材研修を一括してアウトソーシングすることについて、全国の導入事例を参考に調査・研究を行う。

ワーカーズコープの必要性

議員 地域課題の解決に取り組むまちづくり協議会（任意団体）を、ワーカーズコープ（法人）に変える必要があると考えるが、いかがか。

市 地域課題の解決や活性化において、ワーカーズコープは、担い手不足解消の一助となる。まちづくり協議会の法人化を目的とするのではなく、課題解決につなげる手法の一つとして協同労働を研究していくにあたり、まちづくり協議会連合会において9月に座学を実施し、令和8年度1月には先進地視察を予定している。

その他の質問

- ・仕事と職員のやりがい
- ・仕事と職員の幸福
- ・まちの構造変化

八木 良人 みらいと維新の風



UDCBK（アーバンデザインセンターびわこ・くさつ）の総括報告書の公開

議員 8年間の多額な公費投入を踏まえ、総費用と実績や成果、課題を整理した総括報告書の早期公開を求める。

市 UDCBKが法人化されるまでの取組を整理した総括報告書については、重要なプロセスと認識している。費用・実績・成果・課題などを取りまとめ、令和8年度までに、できる限り早期にホームページで公開したいと考えている。

こどもの権利をこども自身が学ぶこと

議員 こどもたちが自分の権利を理解し、意見（権利侵害のSOSを発信すること）を表明できる能力を育む教育は重要である。学校教育の中で学ぶことについての方針を問う。

市 こどもの権利の重要性については、こどもたちの健全な成長と人材育成につながるものとして、深く認識しているところである。各学校の学校経営管理計画では、こどもまんなかの学校づくりとして、スクールESDの取組等を位置付けており、これからも重点的な取組項目として推進していく。

①OJT

実務を通じて業務に必要な知識やスキルを学ぶ教育・訓練方法のこと。

福田 茂雄 輝勢会



草津駅前地下駐車場等の 浸水リスク対策

議員 集中豪雨による浸水リスクは、草津駅前地下駐車場等でも問題となる。排水ポンプ増設、閉鎖ルール設定など、早急な安全対策について伺う。

市 草津駅西口・東口周辺の一部では、0.5m未満の浸水が発生する可能性がある。駅前地下駐車場も豪雨時には浸水リスクがあり、排水ポンプを設置しているが、四日市市での事例を受け、冠水対策を課題としている。排水ポンプ増設・止水板の設置の必要性を調査・検討していくと同時に、明確な閉鎖ルールを設定し利用者の安全確保に努める。

管理者不明橋の対策

議員 地域住民の生活道路・通学路として、重要な役割を果たす管理者不明橋の安全性確保と持続的な維持管理について伺う。

市 市内の一級河川管理者不明橋は、令和6年度末で64橋存在し、安全性等が確認できていないことから、その状態で使用されていることについては問題があると認識している。その取り扱い等は、県で令和7年度から実施されている安全度調査により、通水障害がある橋から利用停止措置の上、撤去される方針である。市としては、県の対応を注視しながら、随時情報収集や連携を図っていく。

田中 香治 草政会



新たな人権課題としての ケアラー

議員 家族の介護を行うケアラーの人権について、企業の理解促進と支援体制構築に向けた啓発を行うべきと考えますが、いかがか。

市 ワーキングケアラーの啓発は、仕事と介護の両立のための制度に関する周知を行っている。また、企業向け人権研修におけるケアラー支援に関する研修の実施については、市企業同和教育推進協議会にて研修会を実施していただけるよう提案していく。

草津宿本陣開業30周年記念事業

議員 令和8年に迎える草津宿本陣開業30周年について、どのような記念事業を考えているのか。

市 史跡草津宿本陣公開30周年のコンセプトは、「学びの場としての本陣」、「地域と結びついた本陣」、「観光としての本陣」、「[本陣のホスピタリティ](#)」の向上。記念事業は、こどもたちが本陣へ行きたいと思える取組や、本陣の魅力を発信する集客イベントを実施する。

その他の質問

- ・史跡草津宿本陣をこどもたちの居場所として活用する事の可能性

藤井三恵子 日本共産党草津市議員団



産業用地確保検討調査に 関すること

議員 補正予算で、589万6千円の費用をかけて、なぜ今、予定地の開発前の環境アセスメント調査が必要なのか。

市 頓蓮池では、過去の開発事業においてオニバスが確認されて以降、その浮葉が見られないことから、改めて調査し、課題を整理のうえ、産業用地として活用したいと考えている。補正予算としたのは、農閑期に調査を実施するためであり、年度内の計画として進めたい。

生活習慣病の早期発見のため19歳以下の健診を提案

議員 生活習慣病の早期発見のため、19歳以下の健診事業を行う自治体もあるが、本市においても対象年齢の引き下げを検討すべきではないか、見解を伺う。

市 小児を対象とした健診における糖尿病発見率は低く、また、本市の公立中学校卒業生の大半が進学先等で健診の機会があることから、19歳から39歳までを対象とするプレ特定健診の対象年齢の引き下げは考えていない。

その他の質問

- ・農業支援対策
- ・中学生集団健診時に貧血検査等の追加を

先成 俊士 市民派クラブ



国スポ閉会後のレガシー

議員 国スポで整備された施設や大会運営で得られた経験・ノウハウを、今後どのように生かしていくのかを伺う。

市 [スポーツツーリズム](#)の推進に向け、ボランティアの活動の場や協賛の対象となりうる大規模なスポーツ大会等を誘致することで、「みる」、「ささえる」スポーツの定着を図るとともに、交流人口の増加によるまちの活性化を図っていきたいと考えている。

合宿誘致とスポーツツーリズム

議員 合宿誘致による施設稼働率向上と、宿泊・食・観光・教育につながるスポーツツーリズム方針を伺う。

市 本市はプール・野球場・体育館・グラウンド等、さまざまなスポーツ施設を保有していることから、多様な競技の合宿誘致をできる可能性がある。すでに取り組んでいるノウハウを生かし、市民利用とのバランスを図りながら観光部門や関係機関と連携しスポーツツーリズムを考えている。

②スポーツツーリズム

スポーツを“する・みる・ささえる”を目的として旅行・滞在すること。

③本陣のホスピタリティ

来館者に優しく、見学しやすい施設とすること。



離婚後共同親権の法制度化に向けた支援体制

議員 離婚前に子どもに関する重要な情報へ確実にアクセスできる体制が必要と考えるが、離婚前相談の重要性と周知強化について考えを伺う。

市 民法改正に伴い離婚前相談の重要性が一層高まる中、必要な方に支援が届くよう、母子・父子自立支援員による離婚前相談についてホームページの掲載方法を工夫し周知を図るとともに、支援員の知識向上を進め子どもの利益を最優先に対応する。

離婚届の手続時における相談支援への導線づくり

議員 離婚届の取得、提出時に相談支援へ導く仕組みを整えることが重要であると考えている。離婚届の取得や提出の場面を活用した支援導線の検討について伺う。

市 離婚届の取得のタイミングは貴重な接点であると認識しており、案内ちらしの配布に加え、離婚前相談窓口の案内、職員による声掛け等を行い、適切なタイミングで相談支援につながるよう関係課と連携し案内方法を見直していく。

その他の質問 ・リンク式条例の説明と導入の目的



グリーンセンターの財源や運営方法、旧グリーンセンター跡地利用

議員 グリーンセンターへの持ち込み手数料や、発電による売り上げはどれくらいあったのか。エコスタイルプラザの役割、目的は果たしているのか、また、旧グリーンセンター跡地の多目的広場からのグリーンセンターへの移動ルートはできているのか。

市 持ち込み手数料は2億7,380万1千円、粗大ごみの手数料は1,775万2千円で、売電費は1億6,016万6千円。エコスタイルプラザについては、環境学習の啓発拠点として、多くの市民に活用いただけるよう魅力ある施策として発信していきたいと考えている。グリーンセンターへの移動ルートは、横断歩道を設置し安全性を図る。

これからの環境施策

議員 地域社会、文化歴史、経済が一体となってまちづくりを進めるため「草津市版地域循環共生圏構想」を立てる必要があるが、市の所見を伺う。

市 地域循環共生圏構想の考え方を第3次草津市環境基本計画に取り入れており、環境分野の側面から経済・社会の課題に取り組むことで持続可能なまちづくりを実現していく。

その他の質問 ・令和8年度子ども環境会議の拡大



市道整備に対する見解

議員 市では、市道の計画を地図上で作成し、民間開発などで市道整備の指導があるが、特に危険と認識している所は市の予算で整備すべきと考えるが、見解を問う。

市 道路網計画の整備は、法的な制限はないが、開発等において参考に計画するよう協力を求めている。新たな道路整備は、都市計画との整合や近隣に幹線道路がある場合は、交通分散の効果が少ないこと、また用地確保に伴う地権者協力等の課題があるので、現状の道路を活用する形で地域の方々と協議をし対策している。

予算配分に対する見解

議員 本年度予算は、過去最大1,000億円超、道路整備等にかかる土木費は全体の8.1%であり、市民の要望に100%応えるには、この配分では困難と考えるが、見解を問う。

市 各部からの要求に基づき、総務部において必要な額を精査して予算配分している。建設部においては、限られた予算の中で緊急性や必要性、費用対効果を判断しながら整備と維持のバランスを考慮していく。また、人員も限られる中、必要な予算と人員のバランスも保ちながら進めていく。

その他の質問 ・道路拡幅
・耕作放棄地（遊休農地）対策



次世代戦跡訪問研修の参加促進

議員 子どもたちの平和学習に有効な次世代戦跡訪問研修の参加促進を、市としてどのように進めるのか。

市 次世代が戦争の実相に触れる機会であるといった研修の意義を踏まえ、これまで行ってこなかった参加促進の周知について、関係団体からの相談に応じ、学校や関係機関とも連携し、必要な支援を検討していく。

市内に点在する忠魂碑の維持管理

議員 平和学習の拠点となる忠魂碑の維持管理や安全確保の取組を、市として今後どのように進めるのか。

市 市有地にある忠魂碑については、樹木剪定や除草を継続して実施し、老朽化による危険が見られる場合には、安全点検や必要な修繕を行う。忠魂碑は市の所有物ではないため、遺族会や地域からの相談を踏まえ、今後も連携しながら、適切な維持管理の方法を検討し、安全確保と継承環境の整備を進めていく。

その他の質問 ・「草津市平和祈念のつどい」の活性化
・大人世代への平和学習
・平和教育の評価と改善



より多くの市民への物価高対策を

議員 国の補正予算での物価高対策をより多くの市民へ迅速にかつコスト削減で届くようにと、中小企業・小規模事業者への市独自の支援策を講じることについて伺う。

市 国の補正予算の審議と並行して、対象者の範囲や支援手法について早急に検討していく。中小企業者等の支援策は、全庁的に交付金の活用の方性を検討している段階であり、市独自の支援を行うと判断した場合には支援策を講じていきたい。

不登校の児童・生徒への支援

議員 不登校の児童生徒の健康診断の受診状況と支援策についてと、学習の成果にかかる成績評価基準を市として示すことを要望する。

市 健康診断は、健康の保持増進を図るために必要な機会であり、受診機会確保については、まず状況を把握し検討する必要がある。学習評価については、学校の課題を自宅や校外の学びの場で取り組んだ場合等は成績に反映することとしているが、一定の基準や例示を示すことは必要と考える。

その他の質問

- ・不登校に特化したホームページのポータルサイトの整備
- ・登校支援室の運営状況と課題把握



身寄りのない一人暮らし高齢者への支援を

議員 身寄りのない高齢者が増えている現状把握や課題、また、市発行の「生き方、近き方」を表題とした草津未来ノート（エンディングノート）の活用状況や、課題を問う。

市 身寄りのない高齢者の状況については、地域包括支援センターが個別の相談に関わる中で把握し、必要に応じた支援を行っている。本人の望む最期に向けて、医療や介護、今後の生活について話し合うきっかけとする草津市未来ノートの配布数は7,114冊、市の窓口等で活用している。

包括性教育や生命の安全教育

議員 全国的に増えているこどものいじめや不登校について、市内小・中学校の実態や対策を問う。また、こどもの性暴力被害の実態と包括的性教育等を問う。

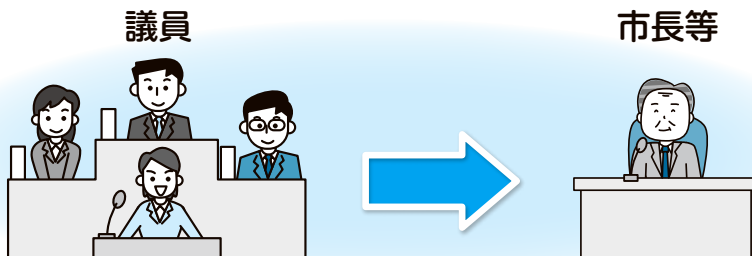
市 いじめの認知件数は、市内中学校は横ばい、不登校は増加傾向にあるが、うち登校できるようになった割合は、約5割で全国の約3割より多い。性暴力や性加害の防止について、児童生徒の発達段階に合わせた指導を行っている。

その他の質問

- ・プラスチックごみの状況
- ・保育所の待機児を生じさせない保育行政を

本会議で行われている 質疑と一般質問について

年に4回開催される定例会の本会議では、議員による質疑や一般質問を行っています。



質疑

- 予算案や条例案など、審議中の議案について内容を確認する質問です。
- 金額の内訳や制度の仕組み、市民への影響などを明らかにします。



質疑と一般質問は何が違うのですか？



一般質問は「市の考えや将来を問う場」、質疑は「議案を正しく判断するための確認の場」です。

一般質問

- 市政全般について、議員が市の考え方や今後の方向性を問う質問です。
- 子育て、教育、福祉、防災など、市民生活に身近な課題を取り上げ、市民の声を市政に届けます。



なぜ両方必要なのですか？



一般質問で課題を示し、質疑で議案を慎重に確認することで、市民の立場に立った議論と判断が可能になります。

令和8年1月11日に

草津市消防出初式が執り行われました。



機能別消防団について…

機能別消防団とは、消防団の活動を「役割(機能)」ごとに分け、それぞれの得意分野や参加できる範囲で活動する消防団員のことです。

この仕組みにより、これまで参加が難しかった若者や女性、シニア世代、専門職の方など、より多様な市民が地域防災に関わることが可能になります。

草津市消防団では、現在『**外国人支援団員**』を導入していますが、令和8年4月1日より、新たに大規模災害が発生した時の避難支援活動に特化した『**災害時支援団員**』が創設されます。



草津市議会ホームページ

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shigikai/>



スマートフォン
専用アプリ



マチイロ



SideBooks
(ちいさ本棚)



ご意見・ご質問をお聞かせください

本号に記載している内容等について、市民の皆さまからのご意見・ご質問をお待ちしております。

いただいたご意見をもとに引き続き、より良い議会だよりの作成に努めていきます。

【草津市議会】〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号
TEL.077-561-2413 / FAX.077-561-2485
Eメール gikai@city.kusatsu.lg.jp



広報広聴委員会

会派選出

- 輝 勢 会……………福田 茂雄
- 草 政 会……………田中 香治
- みらいと維新の風……………八木 良人
- 市民派クラブ……………土肥 浩資
- 公 明 党……………西村 隆行
- 日本共産党草津市会議員団……………藤井三恵子

編集後記

「議会だより」をお読みいただきありがとうございます。

令和8年2月1日号より、新たな委員構成で編集してまいります。

議会をより身近に感じていただけるよう、より良い「議会だより」の作成に努めてまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

草津市議会広報広聴委員一同